

第13回八戸市景観審議会 会議録

日 時：平成22年9月3日（金）午後2時から

場 所：市庁本館3階第2委員会室

出席委員：9名（戸村会長、橋本副会長、木村委員、久保澤委員、嶋守委員、白石委員、高橋委員、
宮腰委員、山田委員）

事務局：古舘まちづくり文化推進室長、田湯副室長、松橋まちづくり支援グループリーダー、柳町主査、
田名部技師

司 会	<p>ただ今から第13回八戸市景観審議会を開催します。</p> <p>審議に先立ちまして、古舘まちづくり文化推進室長より、戸村会長へ諮問、付議をさせていただきます。</p>
室 長	<p>市長の代理として代読させていただきます。</p> <p>八戸市景観審議会会長、戸村春樹様。八戸市景観条例第24条第2項の規定により、次のとおり諮問します。1、第22回八戸市景観賞の選考について。よろしくお願ひいたします。</p>
司 会	<p>事務局より報告します。</p> <p>本日は所用により河村委員が欠席ですが、委員10名中9名が出席していますので、八戸市景観条例施行規則第23条第2項の規定により、会議が成立することを報告します。</p> <p>第22回八戸市景観賞の選考につきましては、本日、市長から諮問いたしました。これまでの選考方法では、本日は書類審査をしていただきまして、日を改めまして現地視察、最終審査としておりましたので、諮問に対する答申は次回の第14回審議会で取りまとめていただきたいと考えております。</p>
会 長	<p>ただ今市長から、第22回八戸市景観賞の選考について諮問をいただきましたので審議したいと思ひます。</p> <p>今回審議会は、諮問案件を審議することになりますので、議事録の署名者をお2人選ぶことにします。私が指名させていただいてよろしいでしょうか。</p> <p>（異議なしの声）</p> <p>それでは久保澤委員、宮腰委員、お2人にお願ひしたいと思ひます。</p> <p>（了承の声あり）</p> <p>議案について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	（第22回八戸市景観賞の概要、前回の審査の説明）
会 長	<p>本日は書類選考となる第1次審査をすることになりますが、第1次審査後の審査方法は前回と同様でよろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>前回の最終審査のときに、法律上問題がある可能性があるという話が出た記憶があります。1次審査の段階で分かっていたら、見に行かなくて済んだところがありましたので、今回も事前にそのようなものがないかを確認していただいてから審査に入ってはいかがかと思ひます。</p>
委 員	<p>応募者数が33名で、作品が37作品ということは、1人が何作品か応募していると思うのですが、1人が同じ作品を何回か応募しているということはないのですか。</p>
事務局	お1人の方が同じものを何通も応募しているということはありません。
会 長	<p>今からプロジェクトで作品を紹介、説明しながら進めたいと思ひます。</p> <p>（事務局プロジェクトの準備）</p>
	作品 1 白山台

委員	植栽の維持管理というのは、住宅整備公社なのか、それとも八戸市か。
事務局	市でやっていると思います。
会長	以前、白山台の方で表彰されたものがありますね。
事務局	過去にニュータウン地区で表彰されたというのは、ニュータウンのモデル街区です。また東奥日報八戸支社も建築デザイン部門で表彰されております。
委員	夜に行ったことがあるのですが、街灯が全部車道向きで、ここは歩道がすごく暗いです。写真だけだとわからないのですが、そのような印象があります。 極端なことを言えば、歩道がよく見えないくらいに暗いです。
	作品 2 湊橋周辺
会長	空き家状態になっているということはどの辺ですか。
委員	旭商会も今は空いている。
事務局	旭商会は現在もひまわり食堂です。
委員	病院は、確かこの辺では一番古い病院で、裏に蔵があります。
委員	旭商会が移転した後、ひまわり食堂という食堂が入った。そのときには看板があって、今はないということは止めたのではないのか。 よく旭商会は前から建物が結構色々な機会が出るのだが、もう少し持ち主なりが手入れをしてやってもらえばいいのだが。 応募理由にあるように保存策云々は景観賞から趣旨がずれるが、私はその景観的に手入れをしているとか、頑張ってるやっているとこにあげたいと思っています。
委員	景観賞を取ったところというのは、何らかの保存策をするのですか。
事務局	景観賞に表彰したからといって、具体的に保存のために支援をするということは決まっております。ただし、受賞することによって、所有者の方の意識も変わって、方向が建物の保存に向けて取り組んでいただける場合もございます。
	作品 3 八戸市中央児童会館
事務局	昨年、現地視察の最後に徒歩で、南部会館の門と中央児童会館を現地視察いたしました。
委員	去年から変更になった点、建物で何か変わった点はないのですか。
事務局	建物の外観で変更になった部分はありません。 昨年の審議の際に、建物が変わって利用者が増加したのかという質問があったのですが、建物が変わる前の平成19年度と21年度の利用の状況をまとめた数字を見ますと、21年度のほうが年間通じて70名ほど利用者が増えております。
	作品 4 八戸ガス株式会社球形ホルダー(ガスタンク)2基
事務局	昨年、青森県で実施しました第2回ふるさとあおもり景観賞の審査員特別賞を受賞しています。 また、水族館をモチーフにしたガスタンクは、昨年第9回の景観審議会において良好な景観の形成に資するものかどうか審議いただき、特例的に表示の許可をしているものです。
	作品 5 こどもの城保育園
事務局	駐車スペースとして当初は設けられたと思いますが、こちらのスペースはベンチを置きまして、休憩スペースとしてどなたでも利用できるようにしています。
会長	園庭というのは奥の方にあるのですか。
事務局	こちらが敷地の南側、街区の南側にある児童公園から撮った写真になります。建物が見えておりますが、こちら、中庭側と申しますか、から撮影したものです。

委員	休憩スペースが写っている写真がありました。その休憩スペースの手前にある、そのサインは「ご自由にどなたでもお休みください」といったサインですか。
事務局	こどもの城保育園の名が入ったコーンです。
委員	その休憩スペースは、あくまでも地元の地域住民の方とかが自由に使えるようにという意味で設置している。
事務局	はい。
	作品 6 三菱グランド桜
会長	通りに面していて、誰でも見ることはできるのですか。
事務局	はい、通り沿いからグランド自体は自由に見ることができます。 道路際には利用についての注意書きと申しますか、関係者以外の立入は禁じる旨の看板というのはありましたが、フェンスを設けて出入りをシャットアウトする形ではありません。
委員	市民の方が使って、実際に利用しているのですか。
事務局	利用するにあたって、申し込みが必要なのかということは確認しておりません。
	作品 7 多賀台中央公園
会長	三菱製紙のグランドとつながっていますか。
事務局	間に一街区入っています。
会長	住民の方からよく利用されているような感じですか。
事務局	撮影に行った時期が夏休みの午後ということもあり、お子さんの利用は多かったと思います。
委員	市が管理しているところなのか。
事務局	公園については市のほうで全面的に管理しているものと、町内会とか地域団体に管理の一部をお願いしているという公園があります。こちらの公園の管理はどのような形になっているかの確認していません。
	作品 8 多賀台ヒルズマンション
事務局	元は八戸精錬さんの社宅が6棟ありましたが、4棟は解体撤去されまして、残った2棟をリフォームしたものです。
委員	「多賀台ヒルズ」という、その名前は昔からあったのですか。
事務局	宅地開発をした業者が「多賀台ヒルズ」という名前を付けて、八戸精錬の社宅を壊しながら、新たに大きなエリアの土地の分譲と建物をやって、1つのエリアを多賀台ヒルズという形で命名して、1つのコミュニティができていくという形になっております。
	作品 9 多賀台ヒルズからの海
	作品 10 多賀台保育園
	作品 11 八戸工業大学メディアセンター
事務局	メディアセンターは八戸工業大学創立30周年記念事業として計画され、昨年10月に完成した建物です。八戸工業大学自体は第7回、平成7年度に景観賞を受賞していますが、選定理由は主に国道45線沿い、正門からの植栽に注目しての受賞でした。 今回の応募は八戸工業大学に、昨年10月に開設されたメディアセンターの建物自体の応募なので、過去に受賞したものと別のもので、過去の応募状況はなしで調書は作っております。
委員	ここは大学生以外も入られるのですか。
事務局	大学生だけに限らず、交流の場ということで、メディアセンターが学生だけではなく地域にも開放するというので建設されております。情報発信、学生と住民との相互交流などが期待

	されるとい新聞記事も昨年出ております。
委員	大学の敷地内の建物は、どのように判断すればいいのでしょうか。
事務局	八戸工業大学さんの敷地内ですが、バス停も正門をくぐってありますし、地域の方も自由にある程度までは入られるのかと聞いております。
	作品 12 是川団地
事務局	是川団地の県営住宅部分は第1回ふるさとあおもり景観賞でまちなみ景観部門を受賞しています。受賞者は設計された株式会社八洲建築設計事務所です。なお、市営住宅部分につきましては第20回に応募があり現地視察を実施しました。当時は一部古い建物が残っていましたが、現在は工事が完了して、計画部分の建物の更新は終了しています。
委員	この整備は県と市で計画的に話し合っているということですか。
事務局	市営と県営のエリアが重なっており、それぞれを建てる時には1団地といい、1つの形で建物を配置するというところの協議を市が県から受けることを計画通知といいます。その時点では話し合いをしながら、当然市営にも反映させながらという形で年次計画で整備した経緯はあります。
委員	勝手にやったわけではないということですね。
事務局	完全なる共同作業ではないのですが、結果として。
委員	県営だけがプロポーザルで、複数の設計事務所と建設会社が組んで提案して、そして選ばれたところが設計、施工をした。市の方は単純に市が発注、入札で発注したところが設計してやったという感じですね。県の方が先だったのでしょうか。 プロポーザルで周りの団地を当然意識しながらやったのでしょうか、そんなにデザイン性に統一があるわけでもないという感じです。
会長	全体として完成と見て良いわけですね。
事務局	はい、市営、県営含めて是川団地全体では、これで一旦整備は完了したものと考えています。
委員	これにより是川の人口が増えたということはあるですか。
事務局	その方向には向かえるようなデザイン。前よりは良くなっている。
	作品 13 パレス・ハイマート
事務局	このオブジェはアパートのオーナーが自分で造って設置されているということです。
委員	オーナーは何かそういった商売をされている方、関係がある方なのですか。
事務局	職業までは伺っていませんでした。
	作品 14 アルバック東北棟
事務局	北インター工業団地に立地するにあたり、八戸市と企業の間で八戸北インター工業団地景観形成協定を締結します。その中には建物の形、デザイン、壁面線の位置、門や塀、屋外広告物のほかに、敷地面積の5%以上を緑化することなどが盛り込まれています。 植栽についてはシダレザクラが12本、サツキが600から700、日光ヒバが30本、あとマリーゴールドを700本植えたと聞いています。
	作品 15 褰主家の古民家
事務局	現在は住居としてではなくて、農機具等の倉庫として使用されています。
委員	屋根も葺き替えの時期は大分過ぎていると思うのですが、多分雨漏りもひどくて住んでいないと思います。建物自体もあまり手入れはされていないですね。
	作品 16 三村興業社(株)
事務局	家と庭ですが、現在お住まいの方はいませんが、庭の手入れは定期的に行っています。

	作品 17 八戸圏域水道企業団
会 長	給水タンクは色々なところから見られます。
事務局	給水タンク自体はかなりのボリュームがある工作物ですので見えるのですが、庁舎と同時にとなりますと、なかなかポイントが限られてきます。
	作品 18 (有)嶋田仕出し店
会 長	夜になると大分雰囲気が変わりますね。
	作品 19 青い森信用金庫 中居林支店
事務局	移転前の八戸信用金庫中居林支店さんにも屋上に時計塔があるデザインでした。
委 員	住宅のような屋根の形にして時計を付けていました。
	作品 20 八戸短期大学附属幼稚園
事務局	第20回、一昨年に応募があり、隣接する光星学院高等学校と一緒に現地視察を行いました。光星学院高等学校については昨 years 景観賞を受賞しています。
	作品 21 東運動公園
会 長	夜は暗そうですか。
事務局	パッと見た感じ街灯がほとんどなく、おそらく夜は暗いと思われます。
	作品 22 ポートアイランド緑地
事務局	こちらの緑地は青森県の管理となっています。
委 員	市民に知られていますか。
事務局	花火大会の時には満員でしたが。そういう意味ではかなり認知はされています。
委 員	ここに向かう公共の交通機関は何かありますか。
	(複数の委員から「ない」という発言あり)
委 員	最近ということは、急に県で予算がついたということですか。
事務局	応募理由にここ数年草刈が行なわれているということで、以前に比べれば大分きれいになっているということですから、管理の委託なりの予算も付いていると思いますが、最近になってことなのかどうかは確認していません。
副会長	整備は10年前に終わっていますが、管理を全然やっていないから、草ボーボーになり良くないということで、2、3年草刈りをして多少は見られるようになったということです。バブル時代に、中央の事業者が設計しているものですから、いいものが入っている。
委 員	ピアドゥの裏もそうですね。
	(休憩)
	作品 23 ピアーフエリチータ
委 員	地主が建物を建てて、テナントとして貸しているのですか。
事務局	はい。今は、テナントとして飲食店などが入っています。
	作品 24 蕪島海浜公園
事務局	蕪島海浜公園は、昨年8年ぶりに海水浴場としてオープンし、今年も多くの家族連れで賑わっておりました。
委 員	再開という説明がありましたが、海水が汚染されて8年間遊泳できなかったのですか。
事務局	毎年蕪島や白浜は調査しているのですが、環境省の基準を1つ数値を超えてしまったので様子を見ていたのですが、しばらく安定した状態になったので、去年8年ぶりに再開しました。
委 員	8年間国や県の汚染の基準をずっとクリアできなかったのですか。
事務局	8年クリアできなかったというよりも、その8年ほど前のとき、一時期かなり上がったこと

	があります。その後はずっとクリアしているのです。
委員	原因は解消されたのですか。
事務局	原因そのものについては、白銀の辺りから出てくる下水が原因だろうとは考えられていますが、いわゆる水洗化などの普及率が上がっていますので、相対的には下がっているのだろうと考えています。
委員	行政指導の対象にはならないのですか。
事務局	一昨年に最終的な判断をするための調査をしたのですが、その時点でもその基準を超えることはなかったので、去年から再開しました。
委員	再発することはないと思ってよろしいのでしょうか。
事務局	今も常に水質検査は続けています。それをオーバーすることがあれば当然閉めなければいけないと考えているのですが、最終的に再開に踏み切った部分としては、その水洗化の方の普及率が上がっていることもあり、相対的に下水道の方から出てくるものの数値が下がってきているのではないかということをやっています。
委員	せっかく立派な公園があるのだから、ずっと安定して開いていただきたいと思います。
委員	白浜に慣れているから汚く感じてしまいます。
事務局	八戸港内は、やはりその外側の海と比較すれば質が違います。
	作品 25 高館沼
	作品 26 八戸臨海鉄道
事務局	大正13年に尻内駅診療所として建築されたものです。鉄道関係者の診療・健診に利用されてきましたが、昭和45年に尻内駅診療所は廃止になりました。その後、八戸臨海鉄道の事務所として現在まで使われております。 建物の外観については、若干改修等を行なっているようですが、内部についてはかなり残っていると資料にあります。
会長	壁は塗り替えたのですか。
事務局	当初はこういう色ではなかったかもしれません。 もう少し黒っぽい感じの色だったかと思います。
委員	屋根はレンガですか。
	(複数の委員から「瓦ではないか」との発言あり。)
委員	建物としての歴史的な価値はあると思います。
事務局	建物自体は大正13年のものを改修しながら使っております。
委員	多少色を塗っているが、建物そのものはそっくりしているということなのですか。
事務局	はい。
委員	価値はあると思います。大正時代の建築は今ないですから。貴重だと思います。
事務局	大正13年ですと河内屋の建物と大体同じくらいです。
	作品 27 葦毛崎展望台
事務局	葦毛崎の展望台から見える種差海岸ということではなくて、展望台そのものに対する応募となります。過去には第16回にも、葦毛崎展望台のご応募いただいております。
委員	展望台自体が造られたのはいつですか。
事務局	戦時中海軍が、今で言うレーダーを設置したもので、それを残して、後で観光用の展望台に加工して使っています。 拡大した写真の真ん中のところにコンクリートの部分がありますが、そのときの天板です。

委員	上は観光用ですか。
事務局	元々はその海軍の施設の部分を使って、造り変えたという経過があります。 実際に従事した人たちの記録というものが無いのですが、ここに機械を置いて、今駐車場になっている部分に兵舎があったとのこと。 場所的なことを考える上では、ちょうど今現在は山の上に国交省のレーダーがありますが、レーダーを置く地形としては、八戸あたりがちょうどよかったのかもしれませんが。
委員	ここに砲台を置いて、敵を撃つのに使わなかったのか。
事務局	よく砲台という話がありますが、砲台とすれば薄いコンクリートではとても持ちません。
	作品 28 安藤昌益資料館を育てる会
委員	会が対象になるということはあるのですか。
事務局	はい、景観づくりの活動をしている団体なり個人を表彰する景観づくり部門はそんなことを目的としております。 この安藤昌益資料館を育てる会の活動は、資料館の運営もあります、縁の地のマップを作るであるとか、長者山の下の坂道、こちら昌益坂と名付けて普及活動をしている団体です。
委員	ある意味で文化活動ですね。
委員	確認ですが、今何枚か写真を見せていただきましたが、それが審査の対象というわけではないと捉えてよろしいでしょうか。
事務局	公共空間から見えるもの、資料館自体は河内屋とビルの間から見えるということになります。ただし、この蔵の評価ではなく、安藤昌益資料館を育てる会という資料館を運営する団体が応募になっていますので、資料館の建物ではなく、団体の活動を評価対象にさせていただきたいと思います。 活動で表彰された事例は、景観づくり部門が作られる前ですと、プレイピア白浜の緑化活動がありました。景観づくり部門が作られてからは、山の学校運営協議会、新井田西町内会、三日町パーキングの管理人の緑化活動が受賞しています。
	作品 29 八戸消防署 根城分遣所
事務局	応募理由の中にあります緑の玉ねぎのようなものとは、荒町消防屯所にあった望楼、火の見櫓を復元的にデザインしたものです。元となった荒町の消防屯所自体は解体されています。
委員	建物全体としては、荒町の元々の屯所とこの建物は似ているのでしょうか。
事務局	正面の緑から上の部分がありまして、あとその手前、下の2本の柱に囲まれた部分などは、かなり荒町の屯所を意識した部分だとは思いますが、ただ全体のバランス的には違います。
委員	モチーフにはしているという考え方でいいですね。
事務局	荒町の消防屯所ですが、こちら大工棟梁がロシア正教のネギ坊主が付いた屋根をアイディアに、大正9年に造ったという話がございます。この根城の分遣所を設計するにあたって、消防本部の方からのオーダーで望楼をデザインしたということです。
会長	作品 30 はっち工事現場の仮囲い
事務局	はっちのオープニング特別事業で「八戸のうわさ」というアーティスト山本耕一郎さんのプロジェクトの一環で、はっちのオープニングに向けたうわさを取材して、うわさ言葉を吹き出しにして表示しています。
会長	アーティストがはっちのオープンに向けて、市民の期待感をこのような形で表現されているのだと思います。
	作品 31 マリエント及びマリエント付近のJR 八戸線

委員	この写真はどこから撮った写真ですか。
事務局	蕪島神社からです。
	作品 32 市庁前ロータリー
事務局	道路自体の管理は青森県となりますが、ロータリー内につきましては八戸市で管理しています。ロータリーの中には八戸市の保存樹木として指定しているコウヤマキ、ヒラマヤスギがあります。
	作品 33 内丸二丁目の緑
	作品 34 海音
	作品 35 Fesant
	作品 36 青森県立八戸北高等学校
委員	写真の右側がテニスコートなどで、左側も駐車場などだが、建物がありましたよね。その建物も高校の建物なのですか。 手前の道路際がもう少しきれいになればイメージがすごく良くなるのと思います。
事務局	学生たちが泊まって、合宿しながら様々な活動をする施設です。
委員	学生会館ですと同窓会が何かで建てているのですか、それとも学校ですか。
事務局	最初から、校舎と一緒に出来ていました。
	作品 37 グランドサンピア八戸の看板
委員	これは看板自体もリニューアルに合わせて作り変えたのですか。
事務局	ベースになったのは元のものですが、全体をコーディネートして、表示も全部変えている。ベースは元あったものを使っているようです。
会長	これで全作品についてのプロジェクトに写真を映しながらの説明があり、皆さんからのご意見をいただきましたが、これについて投票という方法をとります。 投票に入る前に改めてご意見などありましたらお願いします。 それでは投票ですが、投票は1人10点までということをお願いしたいと思います。皆様には投票していただきまして、その結果を見てまた色々伺いたいと思います。
	(投票)
	(集計)
会長	事務局、お願いします。
事務局	集計が終わりましたので、読み上げてまいります。 最高得票は7票で、5番のこどもの城保育園です。 続きまして6票獲得したのが、3番八戸市中央児童会館、34番レストラン海音になります。 5票獲得がポートアイランドの緑地、4票が白山台、八戸ガス株式会社球形ホルダー2基、八戸工業大学メディアセンター、八戸臨海鉄道、市庁前ロータリー。 票獲得しましたのが是川団地、八戸圏域水道企業団、嶋田仕出し店、青い森信用金庫中居林支店、葦毛崎展望台、2票獲得がアルバック東北、褰主家の古民家、八戸短期大学附属幼稚園、東運動公園、八戸消防署根城分遣所、マリエント及びマリエント付近のJR八戸線、青森県立八戸北高等学校、以下1票、残念ながら得票がなかったものがその下に続いています。 以上で発表を終わります。
会長	ただ今事務局のほうから投票結果の発表がありました。この投票結果を見てどこまで残したらいいか、皆さんのご意見を聞きながら考えていきたいです。 前回はバスの中からの車窓見学を含めての16箇所でした。

委員	あまりたくさんというのも大変なので、例えば4票から上、プラスその下から何点かピックアップしたらどうか。
会長	是非ここは直接見ておきたい、投票前に見ておきたい、普段見る機会がないからなどの理由でピックアップしてもよろしいと思います。
委員	賛成です。
会長	4票となりますと市庁前ロータリーも入ります。その下、3票というところもあります。
委員	そこまで入れてもいいのかもしれませんが。
委員	昨年度16箇所というところから、3票までの14箇所というのもよろしいかと思います。
委員	去年は最終的に賞をとられた作品は、1次審査ではどのくらい票を取っていましたか。かなり下の方から上がってきたという作品はあるのでしょうか。
事務局	<p>去年は得票に差がなく、その中で線を引いて、できる限り現地視察という形になっていたのですが、結局現地視察で所有者の方などから詳細な説明を受けた場所が最終審査においても評価が高かったという結果になりました。</p> <p>昨年の第1次審査の結果は持ってきていないのですが、去年はかなり接近した中での書類選考だったと記憶しております。</p>
委員	数をたくさん見るというよりは、1個1個しっかり見た方がいいのではないかと思います。
事務局	去年は2票以上で。現地視察もかなり駆け足で歩いた状況でした。
委員	4票以上のところに絞って、あとは何点かということでもいいかとも思います。
委員	見てみると、全然イメージと違うということもありますから、本当は少しでも多く見たほうがいいのですが。
会長	バスの中から見るものも含めて、どこら辺まで可能でしょうか。
事務局	<p>去年はかなりスケジュール的に、1箇所あたり10分程度のところが結構あり、徒歩も含めて16箇所でした。</p> <p>今回得票数3票以上となると14箇所ですが、朝8時半前に集合していただいた場合、午後2時から2時半くらいに会議のスタートにすれば回りきれられると思います。今回は極端に離れている場所もないので、比較的効率的に回れるのではないかと思います。</p>
会長	事務局としてのお話を伺いましたが、どうですか。それでは得票数が3票以上で回りますか。それとも4票プラスとしますか。
委員	3票以上ということではいかがでしょうか。
会長	3票以上というご意見が多いようですので、ここで線を引いてよろしいでしょうか。
	(了承の声あり)
会長	<p>それでは3票以上取ったところは14件ですが、これについて事務局でプランを立てていただきたいと思います。</p> <p>これで第1次審査は終了となりますが、最終審査についても皆様のご都合等を聞きながら、日程等を決めさせていただきたいと思います。事務局から何かございませんか。</p>
事務局	<p>次回が最終審査ということで、午前中の現地審査から引き続いての審議会となるために、1日お時間いただくこととなります。</p> <p>現地視察の行程を組むなど準備し、9月下旬の開催を予定しております。</p> <p>現時点で予定が入っている日がありましたら、お帰りの際に事務局担当に申し付けてください。</p>
会長	何もなければこれで審議会は終了し、司会に進行を返したいと思います。

司 会

これもちまして第13回八戸市景観審議会を終了させていただきます。
次回の開催につきましては、日程調整した上で改めてまたご案内申し上げますのでよろしくお願い致します。